新潟県の家きん農場で高病原性鳥インフルエンザ発生（今季国内４例目）

１１月９日、新潟県胎内市の家きん農場（採卵鶏、約 28 万羽飼養）において、高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）の疑似患畜が確認されました。

道内においても、死亡野鳥から本病ウイルスが複数事例検出されていることから、既にウイルスが広く浸潤していることが考えられますので、侵入防止対策について、今一度確認し、衛生管理の徹底をしてください。

【予防対策の重要ポイント】

●人・物・車両によるウイルス持込み防止

衛生管理区域の出入り時の洗浄・消毒の徹底

衛生管理区域専用の衣服、靴の使用

家きん舎ごとの専用の靴の使用

●野生動物対策

防鳥ネットの設置、修繕

壁の破損・隙間の修繕

家きん舎周囲の清掃、整理・整頓

（農林水産省 HP）
飼養衛生管理基準について

北海道留萌家畜保健衛生所
TEL（開庁日）：01632-5-1226
TEL（時間外、閉庁日）：0164-42-8404
FAX：01632-5-1165